

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 627 January 2011

Articles

- Dual Structure and Polarization of Working Hours MORIOKA Koji
Adult Guardianship System and Social Welfare..... IWAMA Nobuyuki
Toward Redefinition of 'Human Trafficking' SASAKI Ayako

Oral History: Social Movement in Japan

- A Peace Move of the End of the War and about Time of Political Criminal's
Release, an Interview with Soichi Yamazaki (2) YOSHIDA Kenji

Book Reviews

- KANASUGI Hidenobu, *KANASUGI Hidenobu Oral History*
..... YAMAMOTO Kiyoshi
MATSUI Yasuhiko, *Examination of Amalgamated Unions* TAKASU Hirohiko
TANAKA Masataka, *The Cooperative Silk-Reeling Filatures between the*
World Wars ENOKI Kazue

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

- Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

六二七号

大原社会問題研究所雑誌

627 2011.1

■論文

- | | | |
|-----------------|-------|----|
| 労働時間の二重構造と二極分化 | 森岡孝二 | 1 |
| 成年後見制度と社会福祉 | 岩間伸之 | 19 |
| 「人身売買」の定義再考にむけて | 佐々木綾子 | 30 |

■証言：日本の社会運動

- | | | |
|-------------------------------------|------|----|
| 終戦の和平工作と政治犯釈放のころ
——山崎早市氏に聞く（2・完） | 吉田健二 | 45 |
|-------------------------------------|------|----|

■書評と紹介

- | | | |
|----------------------|------|----|
| 金杉秀信著『金杉秀信オーラルヒストリー』 | 山本 潔 | 59 |
| 松井保彦著『合同労組運動の検証』 | 高須裕彦 | 63 |
| 田中雅孝著『両大戦間期の組合製糸』 | 榎 一江 | 68 |

- | | | |
|-------------|---------------|----|
| 社会・労働関係文献月録 | 法政大学大原社会問題研究所 | 71 |
|-------------|---------------|----|

月例研究会

所 報 2010年9月

二〇一一年一月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : oharains@s-adm.hosei.ac.jp

編集（兼）発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042（783）2305～7

定価1,000円（本体952円）
年間購読 12,000円（税込）

発行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口坂別館内 TEL 03（5214）5540
郵便振替口座 00160-6-95814

特集 1 ユニオン運動の形成と現状 2 構造改革と社会保障改革

2010年版 第80集 【最新版】

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

A5判・上製・482頁／定価15,750円
(本体15,000円)

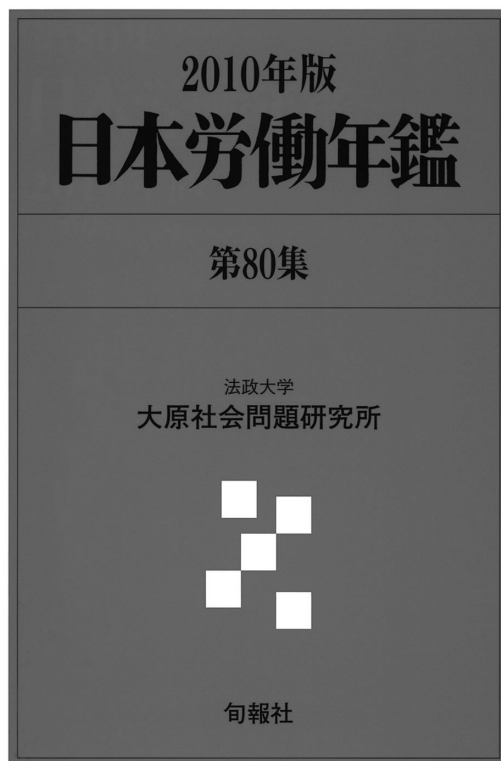
わが国唯一の労働年鑑!

1920年以来、日本の労働運動・
労働者の状態・労働政策と
時代の節目を克明に記録—。
信頼と伝統を誇るデータ・ベース!

第80集・主な目次

特集1 = ユニオン運動の形成と現状
特集2 = 構造改革と社会保障改革

序章 政治・経済の動向と
労働問題の焦点
第一部 労働経済と労働者生活
第二部 経営労務と労使関係
第三部 労働組合の組織と運動
第四部 労働組合と政治・社会運動
第五部 労働・社会政策
付録 労働組合の現状／労働組合名簿
統計・図表索引／事項索引／年表



ISBN978-4-8451-1176-3

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13
電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 <http://www.junposha.com/>

日本労働研究雑誌

No. 606 2011年1月号

定価 895円 年間購読 10,740円

特集:「日本の雇用システムは変わったか?—受け手と担い手の観点から」

提言 論文	多様な正社員の具体化を 日本企業の経営者——神話と実像	久本憲夫 三品和広 日野恵美子 八代充史
	管理職への選抜・育成から見た日本の雇用制度 日本の技術者——技術者にどのような変化が起こり、 それに対し彼らはどのような意識を持ったのだろうか	中田喜文 宮崎 悟 村松久良光 矢野真和 平野光俊 藤村博之 安部由起子 石水喜夫 大湾秀雄 篠崎武久 桑原靖夫 齋藤卓爾
座談会	生産現場の知的熟練は2000年代にどう変わったのか 日本の新人——日本の家族と日本の雇用の殉教者 2009年の日本の人事部——その役割は変わったのか 日本の労働組合——過去・現在・未来 平成22年版労働経済白書をめぐって——産業社会の変化と雇用・賃金の動向	
書評	村上由紀子著『頭脳はどこに向かうのか——人「財」の国際移動』 野田知彦著『雇用保障の経済分析——企業バネルデータによる労使関係』 石塚浩美著『中国労働市場のジェンダー分析——経済・社会システムからみる都市部就業者』 大沢真知子著『日本型ワーキングプアの本質——多様性を包み込み活かす社会へ』 熊沢誠著『働きすぎに斃れて——過労死・過労自殺の語る労働史』 「仕事と私生活のポジティブな関係性」 マラリアと蚊帳の現在	李青雅 雨宮処凛 川人博 藤本哲史 澤田康幸
読書ノート		
論文Today フィールド・アイ		

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

労働の科学 2

2011. Feb.

第66巻第2号

定価1,100円・年間予約12,000円
送料84円

●特集／組織的なメンタルヘルス対策の実践 —病院看護師の実践に学ぶ—

◆巻頭言＜俯瞰＞病院における組織的なメンタルヘルス対策 堤 明純 ◆看護部メンタルヘルス対策検討委員会について 細田悦子 ◆看護師のメンタルヘルス教育と支援 長野裕子 ◆看護師全員参加による職場の問題点と改善の取り組み 萩原由美 ◆新人看護師を対象としたストレス調査と対応 真船浩介 ◆メンタルヘルス対策の体制と復職のしくみ 梶本繁之

◆職場のメンタルヘルス対策と行政の動向

..... 廣 尚典
◆メンタルヘルスにおける看護師の現状と管理者教育 小竹友子
◆組織的なメンタルヘルス対策のあり方と課題 北島茂樹

◆がん患者の就労支援・2 がんサバイバーの視点から企業と患者が知っておきたいこと 桜井なおみ他

◆職場のいじめ・暴力・ハラスメント対策・2 “公務労働のあり方”を問うパワーハラスメント 金子雅臣



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044 (977) 2121 (代) 振替 00100-8-131861